

176 un sept six



176鍵で奏する唯一無二の世界

高橋優介
(ピアノ)

山中惇史
(ピアノ)

176 アン・セツト・シス

un sept six

ピアノ・デュオ

《プログラム》

モーツァルト:2台のピアノのためのソナタ K.448 二長調

レスピーギ(山中・高橋編):ローマの松

岡野貞一(三善見編):朧月夜

文部省唱歌(三善見編):茶摘

チャイコフスキー:ドゥムカ op.59 八短調 <山中ソロ>

ラヴェル:鏡 第4曲「道化師の朝の歌」二短調 <高橋ソロ>

山中惇史:Opening

J.ウィリアムズ(山中編):映画「ハリー・ポッター」シリーズより“ヘドウィグのテーマ”“ハリーの不思議な世界”

2023年2月18日(土) 14:00開演(13:30開場 16:00終演予定)

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 中ホール

〈チケット料金【全席指定・税込】〉

一般3,000円 青少年(25歳未満)1,000円 シアターメイツ500円

※6歳未満は入場できません。託児サービスをご利用ください。※シアターメイツチケットはチケットセンター(電話・窓口)のみの取り扱いです。

〈チケット発売〉

一般発売:11月19日(土) 10:00~ 友の会優先発売:11月17日(木) 10:00~(インターネットおよび電話受付のみ)

〈チケット取り扱い・お問い合わせ〉

びわ湖ホールチケットセンター TEL 077-523-7136

(10:00~19:00/火曜休館、休日の場合は翌日、12/29、30、1/1~3は休館。ただし、チケットセンターは12/30は電話受付のみ、12/31は10:00~17:30電話受付・窓口ともに営業。)

<https://www.biwako-hall.or.jp/>

主催:滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 後援:滋賀県教育委員会



叶匠壽庵



平和堂



谷口工務店

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー

本の家専門店

176 アン・セツ・シス un sept six ピアノデュオ

演奏・創作の双方で活動を展開する2人の俊英により結成された新進気鋭のユニットが登場。

世界初編曲で話題となったレスピーギ「ローマの松」をはじめ、クラシックの名曲から唱歌、映画音楽まで、2台のピアノを縦横無尽に駆使したオリジナルの編曲で、ピアノデュオの新たな可能性を広げます。

un-sept-six
(アン・セツ・シス)

作曲家・ピアニストの山中惇史と高橋優介によるピアノ・デュオ。演奏・創作(作編曲)の双方で活動を展開する2人により2019年に結成、独自の作編曲作品を軸にプログラミングするユニークな活動により注目を集める気鋭のユニットである。アン・セツ・シスとは「176」のフランス語読み、88鍵×2=176から由来する。2台のピアノの176鍵盤を縦横無尽に駆使し、新たな世界を探る。2020年3月に東京・紀尾井ホールにて「レスピーギ/ローマ三部作」ピアノ2台版を世界初編曲し演奏、そして同時にカワイ出版より楽譜を出版、新たな2台ピアノのレパートリーの誕生に話題を集め、絶賛された。2021年秋にはエイベックス・クラシックスよりジョン・ウィリアムズのアルバムをリリース。

高橋優介

山中惇史

山中惇史(ピアノ、作曲・編曲)

Yamanaka Atsushi Piano, Composition and Arrangement

東京藝術大学音楽学部作曲科を経て同大学音楽研究科修士課程作曲専攻修了。後に同大学器楽専攻ピアノ科卒業。第26回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位受賞。器楽、室内楽、合唱など多数がヤマハミュージックメディア、カワイ出版などから出版されている。またピアニストとしては2018年にリサイタル・デビュー、共演者としても絶大な信頼を置かれ、国内外の著名なアーティストと共演を重ねる。ピアニスト、作曲家、アレンジャーとして参加した各CDはレコード芸術誌にて特選盤、準特選盤に選出されている。東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団など多数のオーケストラとの共演、作品が演奏されている。最新アルバムは「ジョン・ウィリアムズ・ピアノコレクション」。

Twitter→@ginyamagin Instagram→@yamanaka.atsushi

高橋優介(ピアノ、作曲・編曲)

Takahashi Yusuke Piano, Composition and Arrangement

上野学園大学音楽学部ピアノ科を卒業。ピアノを齋藤由里子、横山真子、宮本玲奈、横山幸雄、久保春代、川田健太郎、草冬香各氏に師事。第10回東京音楽コンクールピアノ部門第1位及び聴衆賞受賞。NPO法人芸術・文化 若い芽を育てる会第5回奨学生。これまでに、飯森範親、梅田俊明、円光寺雅彦、大友直人、下野竜也、高関健、山下一史、前橋江子、矢部達哉、今井信子、波多野睦美、上野耕平、彦坂真一郎の各氏と共演。在学中から作曲を高島亜生、田中範康各氏に師事。ヴィオリストの今井信子氏が毎年冬に開催していた小樽ヴィオラマスタークラスで3年間アシスタントピアニストを担当。ソロだけでなく、室内楽においても意欲的に活動している。

176 un sept six

【チケット購入】

びわ湖ホールチケットセンター TEL 077-523-7136

(10:00~19:00/火曜日休館、休日の場合は翌日、12/29、30、1/1~3は休館。ただし、チケットセンターは12/30は電話受付のみ、12/31は10:00~17:30電話受付・窓口ともに営業。)

インターネット受付 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

■チケットぴあ <https://t.pia.jp/> 【Pコード 213-813】

■ローソンチケット <https://l-tike.com/> 【Lコード52154】

■e+(イープラス) <https://eplus.jp/> (座席選択サービス有)

【注意事項】

※都合により曲目等が変更になる場合があります。※6歳未満のお子さまはご入場いただけません。託児サービスがございます。詳しくは下記をご覧ください。※びわ湖ホール友の会優先発売期間中の窓口販売はありません。※シアターメイッツチケットはチケットセンター(電話・窓口)のみの取り扱いです。※お申し込みいただいたチケットのキャンセル、変更はできません。※チケットお申し込み後、期限内に所定の手続きをされなかった場合は、チケットの販売・引渡しをお断りいたします。※びわ湖ホールではテレコイル機能のついた補聴器や人工内耳を使用されている方は、テレコイルモードに切り替えるとヒアリングループを使用した音声をお楽しみいただけます。

《ご来場される方へのお願い》新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下についてご理解、ご協力をお願い申し上げます。

◎滋賀県のガイドラインに基づいた客席数のチケットを販売します。◎来館時は必ずマスクを着用ください。◎発熱・体調不良の場合は、来館をお控えください。◎館内には手指消毒用アルコールを設置していますので、ご利用ください。◎入場時には体温チェックを実施します。37.5度以上の発熱がある方は入場をお断りいたします。入場までにお時間がかかることが予想されますので、十分な余裕をもってお越しください。◎入場時等は一定の距離を保ってお並びください。開演前、休憩時間では極力会話をお控えください。◎プログラムなどの配布物は所定の位置に設置しますので、ご自身でお取りください。◎スタッフも全員マスクを着用し、極力声を出さないようにいたします。また、フェイスシールドや手袋を着用する場合もございます。◎クロークは利用できませんので、お手荷物を少なくしてご来場ください。◎出演者への差し入れ・面会はお控えください。また、出演者によるお見送り等はございません。◎万が一、公演後に感染症を発症された方がいらっしゃった場合は、保健所等の公的機関に求められた場合に限り、チケット購入者の名簿を提出いたします。◎感染予防対策をはじめ、やむを得ない事情により、曲目や当日の対応等に変更が生じる場合がございます。

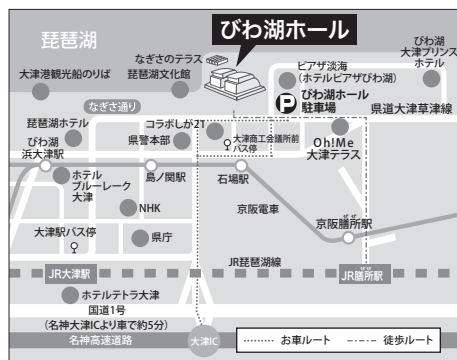
シアターメイッツ会員募集

(入会金・年会費 無料)

6歳以上18歳以下の方ならどなたでも入会できます。優待対象公演を青少年料金の半額でご覧いただけます。詳しくはびわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136まで

<https://www.biwako-hall.or.jp/>

シアターメイッツ特別顧問
にゃんぼろ先生



【びわ湖ホールへの交通のご案内】

- JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分、またはバス湖岸線約5分(大津大商会議事前下車。徒歩約4分)
- JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分

《駐車場のご案内》

有料849円/24時間営業

料金:4時間まで毎時210円

※詳細はびわ湖ホールホームページにて



託児サービスのご案内

- 対象/1歳以上、6歳未満
- 利用料金/お子様一人につき、1,000円
- 開設時間/13:30~公演終了後30分まで
- 申込方法/2023年2月11日(土・祝)にびわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136にお申込みください。

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号
TEL.077-523-7133(代)
<https://www.biwako-hall.or.jp/>